

コミュニティセンターの耐震診断結果について

コミュニティセンターは、市民の活動拠点であると同時に、災害時には地域の避難施設としての役割を果たすことから、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」第5条第7項に基づいて、平成18年1月に定められた「高槻市公共建築物の耐震化基本計画」で耐震化優先度Aに位置づけられております。

そのため、昭和56年以前に建設されたコミュニティセンター11館のうち、平成20年度では5館の耐震診断を実施し、平成21年度では残りの6館の耐震診断を行いました。平成22年度には、平成20年度に耐震診断を実施した5館を対象に耐震改修実施設計を行い、残りの6館については、平成23年度に実施予定です。この設計を基にして、平成27年度までの早い時期に耐震改修工事に取り組んでまいります。

なお、この耐震診断結果については、平成22年3月末現在としてその状況を公表いたします。

コミュニティセンター耐震性能一覧表

(凡例) 1. RC:鉄筋コンクリート造 2. S:鉄骨造 3. RC+S:玄関のみ鉄骨造 4. W:木造 5. 1F:地上階数

6. 区分 A:耐震診断の結果、RCの最小 I_s 値が0.75以上、又はWの最小 I_w 値が1.25以上の場合は、構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性が「地震の振動及び衝撃に対して被害を受ける可能性が低い」とされるもの。

区分 B:耐震診断の結果、RCの最小 I_s 値が0.75未満、又はWの最小 I_w 値が1.25未満の場合は、構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性が「地震の振動及び衝撃に対して被害を受ける可能性が高い」とされるもの。

【実施済】

平成22年3月末現在

	施設名	棟	構造階数	建設年	最小 I_s 値(RC)	最小 I_w 値(W)	診断方法	区分	備考
1	大冠北第1コミュニティセンター		RC2F	S44	0.36		第2次診断法	B	H20年度 調査済
2	大冠北第2コミュニティセンター	西棟	RC2F	S48	0.69		第2次診断法	B	
		東棟	W1F	S44			0.66	精密診断法	
3	川西コミュニティセンター	東棟	W1F	S45			精密診断法	B	
		北棟	W1F				0.55	精密診断法	
		西棟	W1F				0.76	精密診断法	B
4	柳川コミュニティセンター		W1F	S44		0.84	精密診断法	B	
5	冠コミュニティセンター		RC2F+S1F	S48/H2	0.72		第2次診断法	B	
6	寿栄コミュニティセンター		RC2F+S1F	S49/H1	0.50		第2次診断法	B	H21年度 調査済
7	女瀬川南コミュニティセンター		RC2F+S1F	S51/63	0.51		第2次診断法	B	
8	竹の内コミュニティセンター		RC2F+S1F	S50/63	0.90		第2次診断法	A	
9	奥坂コミュニティセンター		RC2F	S57	0.53		第2次診断法	B	
10	堤コミュニティセンター		RC2F+S1F	S50/63	0.43		第2次診断法	B	
11	赤大路コミュニティセンター		RC2F+S1F	S48/H1	0.68		第2次診断法	B	